



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4801 URL http://www.central.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 忠治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 刀禰 精之 TEL 03-5543-1803
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 23,100 | △1.6 | 1,406 | △12.5 | 1,188 | △13.7 | 677 | △5.3 |
| 25年3月期第2四半期 | 23,479 | 1.9 | 1,607 | 26.9 | 1,376 | 40.9 | 715 | 32.1 |

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 760百万円 (4.3%) 25年3月期第2四半期 729百万円 (33.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 59.11 | — |
| 25年3月期第2四半期 | 62.41 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 40,169 | 15,465 | 38.5 | 1,348.06 |
| 25年3月期 | 40,213 | 14,934 | 37.1 | 1,301.77 |

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 15,456百万円 25年3月期 14,925百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 15.00 | — | 20.00 | 35.00 |
| 26年3月期 | — | 17.50 | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 17.50 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 49,850 | 6.2 | 3,143 | 11.8 | 2,830 | 13.7 | 1,445 | 12.4 | 126.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社 （社名）株式会社明治スポーツプラザ、除外 1社 （社名）－

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期2Q | 11,466,300株 | 25年3月期 | 11,466,300株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期2Q | 398株 | 25年3月期 | 398株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期2Q | 11,465,902株 | 25年3月期2Q | 11,465,902株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の効果や円安による輸出環境の改善などにより一部企業の業績が好転し、緩やかな景気回復が見られました。

当フィットネス業界におきましては、子どもの習い事ニーズの高まりやシニア世代を中心とした健康志向の高まりを背景に、業界全体としては緩やかな好転の兆しが見られたものの、安価で気軽な中小型店の台頭などによる企業間競争激化の傾向が見られました。

このような環境の中、当社グループは『0歳から一生の健康づくりに貢献する』という経営理念のもと、地域に愛されるクラブづくりに努めてまいりました。

店舗の状況につきましては、4月より業務受託1店舗（INGスポーツクラブ/愛知県小牧市）の運営を開始し、退店につきましては、直営店1店舗（カラーズ店）、業務受託店1店舗（青梅店）の運営を終了いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営114店舗、業務受託39店舗の合計153店舗となりました。

会員動向につきましては、スクール会員が堅調に増加したものの、既存店舗でのフィットネス会員の減少と前年度末に閉鎖した店舗の影響もあり、全体としては前年を若干下回る水準で推移しております。

店舗運営につきましては、4月より高齢者向けに開発したプログラム「SASSO（颯爽）」、ピラティスとヨガの要素を取り入れた「ピラティスヨガ」、7月よりプールの新プログラム「水錬魂」「アクア美ーナス潤い」など導入するほか、美しい姿勢、立ち振る舞いを身につけるための「スマートビューティー・振舞い」などの新しいプログラムを開発し、お客様満足度の向上に努めました。

また、7月31日に株式会社明治より株式会社明治スポーツプラザの全株式を取得し子会社化したことにより、同社の店舗（直営店7店舗、業務受託店18店舗）が追加となりました。セントラルスポーツオリジナルプログラム等の専門的な研修を実施するほか、店舗の改修やメンバーの方が相互の店舗を利用できるサービスを開始するなど、お客様サービスの向上に向けた取り組みを積極的に行っております。なお、当第2四半期連結累計期間においては、同社株式のみなし取得日を当第2四半期連結会計期間末としているため、同社の貸借対照表のみを連結対象としております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,100百万円（前年同期比1.6%減）、経常利益は1,188百万円（前年同期比13.7%減）、四半期純利益は677百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ43百万円減少し、40,169百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,532百万円の減少、有形固定資産が1,081百万円、無形固定資産が426百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、574百万円減少し、24,704百万円となりました。その主な要因は、前受金が1,270百万円減少、借入金が908百万円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、530百万円増加し、15,465百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が448百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は、38.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,532百万円減少し、3,138百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、414百万円の支出（前年同期は485百万円の支出）となりました。これは、前受金の減少額1,417百万円、税金等調整前四半期純利益1,163百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、994百万円の支出（前年同期は252百万円の収入）となりました。これは連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,063百万円、有形固定資産の取得による支出204百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、137百万円の支出（前年同期は682百万円の支出）となりました。これは、借入金の増加による収入258百万円、配当金の支払額229百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、株式会社明治スポーツプラザの全株式取得による子会社化を踏まえ、平成25年5月13日に公表した平成26年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成25年11月11日）公表いたしました「平成26年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、株式会社明治スポーツプラザの株式を100%取得したことにより、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

株式会社明治スポーツプラザを連結の範囲に含めた際、以下の新たな会計処理を採用しております。

（退職給付引当金）

当該連結子会社では、従業員に対する退職給付に備えるため、会社負担の一時金制度については簡便法により当第2四半期連結会計期間末における退職給付債務の見込み額（自己都合要支給額）を計上しております。

また、総合設立型厚生年金基金制度に加入しており、当該年金基金への拠出額を退職給付費用として計上しております。

（のれんの償却方法および償却期間）

のれんの償却については、5年間の定額法により償却をおこなっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,671,142 | 3,138,488 |
| 受取手形及び売掛金 | 834,933 | 760,964 |
| 商品 | 246,203 | 263,905 |
| 貯蔵品 | 34,035 | 53,845 |
| その他 | 1,477,682 | 1,594,366 |
| 貸倒引当金 | △1,642 | △1,305 |
| 流動資産合計 | 7,262,354 | 5,810,265 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 24,390,767 | 26,736,768 |
| 工具、器具及び備品 | 4,592,235 | 4,729,151 |
| 土地 | 7,086,794 | 7,119,895 |
| リース資産 | 4,932,132 | 4,836,501 |
| その他 | 28,829 | 52,798 |
| 減価償却累計額 | △21,229,933 | △22,592,529 |
| 有形固定資産合計 | 19,800,826 | 20,882,586 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 11,311,564 | 11,203,195 |
| その他 | 1,584,824 | 1,593,423 |
| 貸倒引当金 | △48,172 | △48,614 |
| 投資その他の資産合計 | 12,848,216 | 12,748,004 |
| 固定資産合計 | 32,951,438 | 34,359,658 |
| 資産合計 | 40,213,793 | 40,169,923 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 208,059 | 197,871 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,710,584 | 4,389,156 |
| 未払法人税等 | 758,178 | 537,590 |
| 賞与引当金 | 624,840 | 683,798 |
| 役員賞与引当金 | 47,000 | 18,800 |
| 前受金 | 2,532,859 | 1,262,859 |
| その他 | 3,574,865 | 3,357,205 |
| 流動負債合計 | 12,456,386 | 10,447,280 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,110,364 | 8,339,930 |
| リース債務 | 4,136,662 | 4,029,923 |
| 退職給付引当金 | — | 96,986 |
| 資産除去債務 | 982,848 | 1,141,868 |
| その他 | 592,603 | 648,152 |
| 固定負債合計 | 12,822,477 | 14,256,860 |
| 負債合計 | 25,278,864 | 24,704,141 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,261,170 | 2,261,170 |
| 資本剰余金 | 2,273,042 | 2,273,042 |
| 利益剰余金 | 10,544,279 | 10,992,654 |
| 自己株式 | △471 | △471 |
| 株主資本合計 | 15,078,021 | 15,526,395 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,471 | 11,591 |
| 為替換算調整勘定 | △159,504 | △81,289 |
| その他の包括利益累計額合計 | △152,033 | △69,698 |
| 少数株主持分 | 8,940 | 9,084 |
| 純資産合計 | 14,934,928 | 15,465,782 |
| 負債純資産合計 | 40,213,793 | 40,169,923 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 23,479,725 | 23,100,163 |
| 売上原価 | 20,462,681 | 20,385,540 |
| 売上総利益 | 3,017,043 | 2,714,623 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,409,919 | 1,307,688 |
| 営業利益 | 1,607,124 | 1,406,935 |
| 営業外収益 | | |
| 補助金収入 | 9,485 | 10,592 |
| その他 | 42,494 | 44,260 |
| 営業外収益合計 | 51,980 | 54,853 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 267,328 | 269,897 |
| その他 | 15,131 | 3,298 |
| 営業外費用合計 | 282,460 | 273,196 |
| 経常利益 | 1,376,644 | 1,188,591 |
| 特別損失 | | |
| 店舗閉鎖損失 | — | 2,346 |
| 投資有価証券評価損 | 3,817 | — |
| 減損損失 | 40,210 | 22,703 |
| 役員退職慰労金 | 102,710 | — |
| 特別損失合計 | 146,737 | 25,049 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,229,907 | 1,163,542 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 607,182 | 466,124 |
| 法人税等調整額 | △93,340 | 19,581 |
| 法人税等合計 | 513,842 | 485,705 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 716,064 | 677,836 |
| 少数株主利益 | 494 | 144 |
| 四半期純利益 | 715,569 | 677,692 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 716,064 | 677,836 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,889 | 4,120 |
| 為替換算調整勘定 | 14,871 | 78,214 |
| その他の包括利益合計 | 12,982 | 82,335 |
| 四半期包括利益 | 729,046 | 760,171 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 728,552 | 760,027 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 494 | 144 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,229,907 | 1,163,542 |
| 減価償却費 | 749,081 | 710,223 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 65,736 | 30,670 |
| 支払利息 | 267,328 | 269,897 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △241,174 | △343,683 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △1,888,318 | △1,417,688 |
| その他 | △15,826 | 84,891 |
| 小計 | 166,733 | 497,851 |
| 利息の支払額 | △275,544 | △270,425 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △420,981 | △686,912 |
| その他 | 44,365 | 44,926 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △485,426 | △414,559 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △156,337 | △204,500 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △1,063,698 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △6,041 | △1,997 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 404,763 | 339,310 |
| その他 | 9,693 | △64,091 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 252,079 | △994,977 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 3,000,000 | 4,000,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △3,000,000 | △4,000,000 |
| 長期借入れによる収入 | 3,150,000 | 2,950,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,487,321 | △2,691,862 |
| 配当金の支払額 | △171,988 | △229,318 |
| その他 | △173,631 | △166,541 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △682,941 | △137,721 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,289 | 14,605 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △914,999 | △1,532,654 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,062,075 | 4,671,142 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,147,075 | 3,138,488 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。